

B'z 無観客配信ライブ「B'z SHOWCASE 2020 -5 ERAS 8820- Day4」ライブレポート

松本孝弘（ギター）と稲葉浩志（ボーカル）による最強のロックバンド“B'z”が初の無観客配信ライブ「B'z SHOWCASE 2020 -5 ERAS 8820-」を開催。デビューした1988年から現在（2020年）までの32年間で“5つの時代（5 ERAS）”に分けて、5週連続でそれぞれの時代の楽曲で構成したライブをお届けする。

11月21日は第4弾「Day4」。ライブ会場のZepp Haneda (TOKYO)の外観や飛び立つ旅客機が映されたオープニングムービーに続いて、松本のアームを巧みに使ったギタープレイが映し出され、2004年にリリースされた37thシングル「ARIGATO」からライブが始まった。重みのあるサウンドとメッセージが響き、途中でテンポアップして疾走感も加わる。およそ13年ぶりの演奏となるこの曲がオープニングナンバーになると予想していた人は少なかったのではないだろうか。続く「Fever」では稲葉がイントロから♪Fever〜と力強く歌い、サポートメンバーたちとのコール&レスポンスから始まった。タイトル通り、一気に会場を熱くし、テンションをぶち上げた。

2曲を歌い終わったところで、稲葉が正面のカメラに向かって、「そこかな？ B'z の、B'z の、B'z の SHOWCASE によろこそ！」と挨拶すると同時に「SPLASH!」のイントロが鳴り響き、歌声からもサウンドからもセクシーさが溢れる楽曲が、今のB'zが演奏することで円熟味も増し、艶やかさもより感じられた。ピアノではじまり、切々と歌い上げる「永遠の翼」では鳥が悠々と飛ぶ姿を映す背後の映像と相まって、雰囲気もガラリと変わる。そして、「ゆるぎないものひとつ」は、アコギの音に合わせて稲葉が歌い始め、そこに松本のエレキギターの優しい音色が加わり、1コーラスを歌った後で他の楽器の音も加わっていくというアレンジで聴かせた。

「皆さん、こんばんは。元気ですか？元気が一番ですね。今日はこの配信ライブ、B'z 配信ライブ、Day4 となりました。毎回内容が違って、今日もまた気分も全然違うんですけども、皆さんはどんな雰囲気を見てくださってるんですかね？ どうですか？ ピザ？ いいですね。配信ライブならではの楽しみ方を皆さんは身に付けてらっしゃると思いますけど、今日は余計なお喋りを減らしてガンガン曲の方をいきたいと思います。我々の誠心誠意の熱い想いをお届けしたいと思います。どうか最後までゆっくり楽しんでください！」と改めてあいさつをして、「DIVE」へ。背景のLEDの美しさも今回のセットの大きな特徴で「DIVE」では未来的でエレクトロニックな映像で異空間を構築。曲の途中で稲葉がステージから客席のフロアへと降りるなど、無観客配信ライブならではの広い空間を使う。ラスト、“迷うことなかれ”というシャウトと共に「パーフェクトライフ」のイントロが始まったが、この曲の連なりも視聴者のテンションをしっかりと上げてくれたはず。

ヒートアップしたところでMCタイム。「無駄なお喋りはやめてドンドンやるって言いまし

たけど、ちょっと間空けようかな。汗もすごいし（笑）。汗かいてますか？ 汗かいてくださいよ。ピザ持ってたって踊れるんだから」と稲葉が場を和ませ、羽田空港が近いということで「毎日、空を見ればダイナミックに飛行機が着陸してきたり、どこかに飛んで行ったりする飛行機の姿を結構間近で見られます。たまに、あれに乗っちゃったら、ツアーの時みたいに皆さんの街に簡単にいけちゃうのになぁと思ったりします。今でも乗ればいけるんですけど（笑）、みんなで集まって騒ぐというのができないのがちょっと残念。そんなことを思ったら、今回、この羽田でやってることが、東京の中にある街ですけど、気分的に皆さんの街に近い場所にある、不思議なことにそんな気がしてるんです。もっとも皆さんの街に近い場所、羽田。間違ってますか？ 偶然ですけど、この配信ライブを発信する場所として、羽田というのは最も我々にふさわしい場所じゃないかという結論に達しました」と稲葉がファンの人たちを想い、そしてZepp Haneda (TOKYO) という場所を選んだことが偶然でなく必然だったと伝えた。

後半は「MY LONELY TOWN」からスタート。M.V.の撮影を行った軍艦島をビジョンに映し出し、視聴者を楽曲の世界へと引き入れながら、次の「OCEAN」へ。

ここでメンバー紹介。稲葉が今回のサポートメンバーの大賀好修（ギター）、増田隆宣（キーボード）、満園庄太郎（ベース）、田中一光（ドラムス）を紹介し、最後に「On Guitar！ 炎のギタリスト、Tak Matsumoto!」と紹介すると、客席フロアで松本が炎の映像をバックにギターをかき鳴らし、「BURN -フメツノフェイス-」へと突入。デニムシャツを脱ぎ、ヒョウ柄シャツになった稲葉もよりアグレッシブなボーカルを聴かせる。「名探偵コナン」のフレーズをさりげなくイントロに混ぜ入れる遊び心を見せながら「イチブトゼンブ」に続き、「Go for it! Go for it! 愛情こそが衝動」と稲葉が松本とサポートメンバーたちとコール&レスポンスを繰り返した後、松本のギターで「衝動」へ。「衝動」と歌う部分に合わせて、バックのビジョンにも力強い文字で「衝動」が映し出される。まさに衝動に満ちた楽曲と言えるだろう。

ひとしきり盛り上がったところで、「なかなか激しい曲が続いてますが、大丈夫ですか？ すぐ曲に行くっていうのもなんですし、今日、声聞いてないんで、ちょっと聞かせてもらおうかなと思います」と稲葉が松本に話を振るが、「こんばんは。皆さんお元気ですか？ 私は見ての通り元気です。それでは稲葉さんにお渡しします（笑）」とすぐに戻ってしまった。そこから、羽田イノベーションシティにある足湯のエピソードを披露。松本も稲葉も初めてだったという“足湯”に、稲葉が「足先だけ浸けるのってどうなの？ って思ってたんですけど、足先だけ浸けてても体がポカポカと温まってくる」と感想を伝えると、松本も「顔のあたりまで汗が出て、中から温まるんだなと感動しました」と効果抜群だったと報告。これまでは主にZepp Haneda (TOKYO) の内部を紹介していたが、今回はその周辺、イノベーションシティにまで拡張。「機会がありましたら、皆さんもどうぞ体験してみてください」と、稲葉が“羽田イノベーションシティ”のプチ情報をリコメンドして、「まだまだ元気ありますよね？ ピザ、終わりました？ さらに元気な感じで、皆さんもちょっと一緒に声出したりで

きそうなやつをやりたいんですけど、行きますか？ 孤独ですけども、始めますよ」と手拍子を促して「BANZAI」をスタート。稲葉がサポートメンバーたちにも「BANZAI!」を求め、ステージ袖からバックステージの方に進み、スタッフにマイクを向けて一緒に BANZAI! をしながら回っていく。

明るくアップテンポな「愛のバクダン」ではピンク色のハート型風船がフロアを舞い、稲葉は楽しそうに風船をはじきながら歌唱。曲終わりには大量の風船が投下された。

「さて、この『B'z SHOWCASE 2020 -5 ERAS- Day4』、皆さん、いかがだったでしょうか？ ちゃんと届きましたか？ やっぱり我々も一緒に同じ場所に集まって騒ぎたいなという気持ちは山々ですけど、こうやって仲間が集まって演奏したものを届けられるという幸せを感じています。まだ我慢かもしれませんが、あと1曲、皆さんの素敵な顔を思い浮かべながらやりたいと思います。今日は本当にありがとうございました」と感謝の気持ちを伝え、ラストナンバー「いつかまたここで」を聴かせた。メッセージ性の高い楽曲だけに、歌詞を画面に映し出し、この曲に込めた想いをファンと共に共有した。曲の後半は過去のライブ映像がビジョンに映され、そこに重ねられた“いつかまたここで”という言葉が、みんなと同じ時間・場所を共有できるライブの良さ、楽しさを再認識させてくれた。

最後は全員がステージに横並びになり、「ありがとう！」と挨拶し、稲葉がいつもと同じように「また来週！」と呼びかけて Day4 が終了。エンドロール後、「マジスティック」を聴かせながら足湯に浸る二人の次回予告も流れた。

Day4 は 2004 年から 2009 年までの軌跡を振り返ったステージとなった。「B'z SHOWCASE 2020 -5 ERAS 8820-」は次回がラスト。「Day5」は 11 月 28 日（土）19 時から配信予定。5 番目の時代（ERA）、レア曲も定番曲も含め、最新の B'z のステージを楽しみにして待とう。

【SETLIST】

01. ARIGATO
02. Fever
03. SPLASH!
04. 永遠の翼
05. ゆるぎないものひとつ (Re.Arr.)
06. DIVE
07. パーフェクトライフ
08. MY LONELY TOWN
09. OCEAN
10. BURN -フメツノフェイス-

11. イチブトゼンブ
12. 衝動
13. BANZAI
14. 愛のバクダン
15. いつかまたここで

【公演詳細】

B'z SHOWCASE 2020 -5 ERAS 8820- Day1～5

- Day1：2020年10月31日（土）18:00 開場 / 19:00 配信
- Day2：2020年11月7日（土）18:00 開場 / 19:00 配信
- Day3：2020年11月14日（土）18:00 開場 / 19:00 配信
- Day4：2020年11月21日（土）18:00 開場 / 19:00 配信
- Day5：2020年11月28日（土）18:00 開場 / 19:00 配信

※開場は、各配信チャンネルオープン時刻です。ライブ配信開始は19:00からとなります。

※B'z PARTY 会員限定チャンネルは、17:30 開場 / 18:30 特典映像配信開始となります。

【チケット料金】（全配信メディア共通）

¥3,500（税込）

※アーカイブ配信も同額となります。

※別途、配信メディアごとに手数料が必要です。

【配信メディア・各チケット購入先】

- ・PIA LIVE STREAM
- ・ローチケ LIVE STREAMING
- ・Streaming⁺
- ・LINE LIVE-VIEWING
- ・新体感ライブ CONNECT
- ・GYAO!
- ・uP!!!
- ・U-NEXT
- ・B'z PARTY（PIA LIVE STREAM・B'z PARTY 会員専用版 / 特典映像配信付き）

【チケット発売日】

発売開始中（購入期限は各配信日翌日 22:00 まで）

※視聴方法、チケット購入に関するご不明点は、各配信メディアへお問い合わせください。
※B'z PARTY 会員専用版プラットフォーム PIA LIVE STREAM のみ、各配信日当日の 18:00
～21:00 の間はチケット販売が停止となりますのでご注意ください。

【配信ライブに関する詳細はこちら】

<http://bz-vermillion.com/news/200911.html>